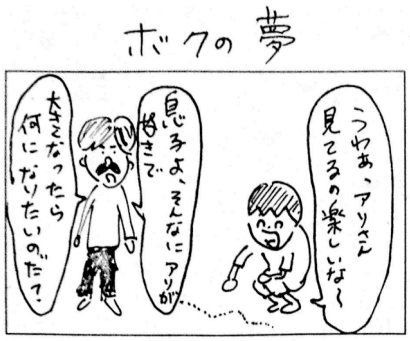
かみのおかげっ子新聞

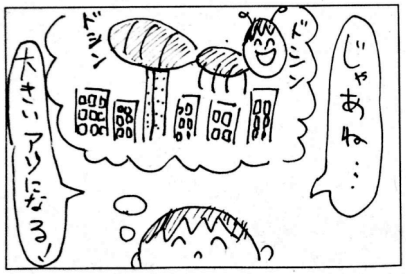
No.14
３月号
発行人
瀬　知行

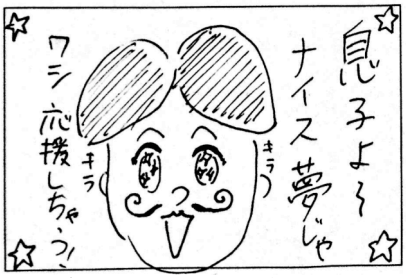
２０１３年
４月３日発行
全２枚

震災から2年。希望と課題

より強くなった関係性、見えてきた現実







いつもお祈りとご支援感謝致します。震災から２年が経ちました。皆さんの中にも３月１１日が近づくに連れて、東日本大震災のことを思い起こし、また祈って下さった方がいると思います。本当に感謝致します。東北の事をずっと考えなくていいと思います。でもいつまでも少しでもいいから、忘れないでほしいと思います。

さて、震災関連の報道も少なくなって、今被災地は何が起きているのか情報がない方もいるかもしれません。中には、「もう復興した」「仮設住宅はなくなった」と考えている人もいると聞きますが、岩手県沿岸部だけ見ても、復興は遅れていますし、どの仮設住宅も私の知る限り２年という期限が１年延長し、原則３年の期限になっています。

←今年の３・１１の風景

色々な方に、震災から２年が経った感想を聞く機会があったのですが、聞いた話と私が被災地に住んで感じることをまとめると「震災から１年経った時は、津波で流されたところに何もなくても、『１年でこんなものか』と思えたが、２年経っても変わらない風景を見て、ここまで遅いとは思わなかった」というものになります。そのくらい復興の遅れはあり、さらに復興の格差も存在します。福島県の原発周辺は２年経った今も、「被災し続ける」状況に思えます。復興が遅いと感じる大船渡市は、被災地の中では復興が早いと言われているそうです。被災者の心も、復興の格差を感じます。震災から３年目が精神的に辛い時期だと言われています。「２年経って何も見えて来ないことが見えて来た」とある方から聞きました。被災者の気持ちをよく表している言葉だと思います。

ここには、書ききれないほど被災地の問題はたくさんあり、私も正直「ここに住んでいて、何ができるのだろう」と頭を抱えたくなるほどです。そんな私にとって希望の光になるのが、イエス・キリストであり、聖書の価値観です。「神は試練と共に脱出の道も備えてくださる」という御言葉を信じて、人に寄り添うということを続けたいと思います。また大船渡市、釜石市にもたくさんの友達や、協力して活動している団体がいることが希望でもあります。１人で出来ないことも協力して乗り越えていきたいと思います。ぜひお祈りください！

【特集】JCMN サミットで「牧師家庭の回復」について話しました

皆さんにもお祈りしていただきましたが、２月１８日ー２０日に行われた JCMN サミットでのスモールグループでの働きが無事に終わりました。今回、私が一方的に話すのではなく参加者に二人組を作っていただき、ディスカッションを交えながら一緒に牧師の子どもの現状や課題、これからの実践についてなど話しました。今回のために私が発行した日本初の牧師の子ども系漫画「PK のミカタ」も配り、参加者が地元に帰って周りの実際の子ども達と心の深い部分の話をするのに役立ててもらえたのではないかと思います。

ここで、少しだけスモールグループの内容を分かち合いたいと思います。私が考える牧師家庭の回復のカギは、「味方」と「ネットワーク」です。この「味方」とは、牧師の子ども達が抱えている問題に気付いて行動する人のことです。牧師の子どもが良い子に見えても、それは良い子を“演じている”可能性があります。「演じているの？」と本人に聞いても応えてはくれないかもしれませんが、牧師の子ども達には彼ら特有の心の傷があります。それを聞いて受けて止めてくれる人が少ないという現状に気付き、牧師の子どもたちに「今まで辛かったね。話を聞かせて」と優しく寄り添う人が１人でも増えることを私は願っています。また、この問題は１人で解決できるものではないので、気付いて行動する人達によるネットワークも必要です。この問題は、一部の問題だと考えずに、全体の問題として取り組み、また祈っていけたら牧師の子ども達の未来は明るいと考えます。（写真は、山口県からの JCMN サミットに参加者）

活動報告	２月中旬　キッズケ家バレンタイン（大船渡・釜石） ２月１８ー２０日　JCMN サミット（愛知県豊橋市） ２月２２日ー３月１日　香港短期宣教チーム ３月１１日　釜石市内 3.11 追悼イベントのボランティア	今後の活動予定	４月 2ー３日　短期チーム（茨城県） ４月８、１８、２８日　聞き屋（大船渡市） 毎週水曜日　聞き屋（釜石市） ５月２ー4 日　聞き屋サミット（福島県）

祈りの課題

- OK チームの中にも、日々の疲れなどから体調を崩すメンバーが増えています。メンバーの健康のためにお祈りください。
- ３月から３ヶ月間、香港からの中期宣教師フィオンさんが OK チームに入っています。彼女の日本での働きが祝福されるようにお祈り下さい。

瀬　知行　　山口県出身　平成元年8月9日生まれ　23歳　国内宣教師＆保育士

瀬知行を支える会の住所：山口県山口市大内長野 633-1

ブログ：「ともだちだよブログ」http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

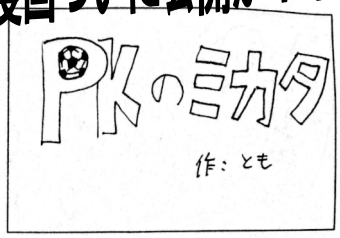
ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626　名義：瀬知行を支える会

他行からの振込　　店名（店番）一三九（イチサンキュウ）（139）

預金種目：当座　口座番号：0099626「瀬知行を支える会」

郵貯振替口座番号：01350-2-99626　名義「瀬知行を支える会」

伝説の漫画ついに公開か！？



日本初の牧師の子ども系漫画「PK のミカタ」がインターネット上に公開され、誰でも自由に見られるようになるかもしれません。

これが公開されると、小学生や中学生の牧師の子どもたちも、よりわかりやすく牧師家庭の問題について知ることができるでしょう。只今、ネット公開に向けて絶賛準備中！